

シンポジウム&視察会

参加費
無料

「中国地域のスマート農業を語る」

日時：2023年9月22日（金）13時～16時30分

シンポジウム

13時～15時 島根大学生物資源科学部1号館101教室
(島根県松江市西川津町2059)

- ご挨拶「中国地域スマート農業ラボの設立とその意義」
櫻井直樹氏（広島大学統合生命科学研究科特任教授・名誉教授）
- 講演①「島根県のスマート農業施策について」
野津孝徳氏（島根県農業技術センター主席研究員）
- 講演②「果樹類の花粉採取と受粉作業に関するスマート農業の取り組みと栽培適地の評価」
竹村圭弘氏（鳥取大学農学部准教授）
- 講演③「園芸生産におけるスマート農業利用と研究開発」
安場健一郎氏（岡山大学農学部教授）
- パネルディスカッション
進行 松本眞悟氏（島根大学生物資源科学部教授）

視察会（定員40名） 15時10分に島根大学から送迎バスで移動

由志園（島根県松江市八束町波入1260）のスマートハウス

および日本庭園（15時30分～16時30分）。視察会終了後に送迎バスで松江駅および島根大学に移動

【参加申し込み方法】参加希望者（シンポジウムだけ、視察会だけ、両方選択可）は9月11日（月）までに右のQRコードまたはメールでご連絡ください。

【連絡先】島根大学生物資源科学部 松本眞悟

TEL：0852-34-1824 Mail: smatsu@life.shimane-u.ac.jp



主催：鳥取大学大学院連合農学研究科・横断的研究プロジェクト「DX技術を活用した農産物の環境適応性評価と対策プロジェクト」

共催：中国地域スマート農業ラボ、（一社）中国経済連合会